

VOICE × VOICE vol.1

～2型糖尿病に対するFreeStyleリブレへの本音～



FreeStyle
リブレ

FreeStyleリブレに教えられ、 なかなか変えることができなかった 生活習慣が変化した

- 竹内 淳 先生 (さっぽろ糖尿病・甲状腺クリニック 本院院長)
- 小林 みゆき 先生 (さっぽろ糖尿病・甲状腺クリニック 看護師)
- Aさん (89歳)



58歳のときに2型糖尿病を発症したAさん。以来、30余年にわたって治療を続けてきましたが、良好な血糖管理を実現するための生活習慣がなかなか身につかない時期もあったようです。しかし、FreeStyleリブレを使用するようになってからは意識が変わってきたといいます。どのような変化があったのでしょうか。

FreeStyleリブレを使用する前は、 どのように血糖管理を行っていましたか。

Aさん (以下、敬称略) 以前は朝1回の血糖自己測定 (SMBG) を行っていました。しかし、自分の血糖値が分かったとしても、それがどのような意味を持つのか、あまりよく理解できていませんでした。

小林先生 (以下、敬称略) AさんはSMBGの測定結果をどのようにご自身の血糖管理に生かすことができるか疑問をお持ちのようでした。また、無自覚性の低血糖が起こっているのではないかとご家族が心配されていたので、血糖を持続的にモニタリングできれば、そうした疑問や不安が解消できるのではないかと考えました。

FreeStyleリブレを どのように導入されたのでしょうか。

小林 Aさんは2022年7月から当院を受診されていますが、3回の療養相談を経て、同年10月からFreeStyleリブレの使用を開始しています。指先からの採血が大変ということでしたので、別の方法で

血糖 (グルコース値) が測定できる機器があることをお伝えしました。また、先述したようにSMBGによる測定値の解釈に疑問をお持ちだったので、FreeStyleリブレでは測定結果が「点」ではなく「線」で確認できるため、血糖変動の傾向を把握しやすいことなどを説明し、導入について納得していただきました。

実際にFreeStyleリブレを使用されて、 どのようにお感じになりましたか。

A まず簡単というのがよかったです。ずっとかざすだけで測定





ができ、指先に針を刺す必要がないので負担が少なくなりました。私のような高齢者でも気軽に使用できます。何より血糖が気になるときに、いつでも確認できるので安心感があります。測定結果を見ると「こういう生活をしたら、こういう血糖の動きになる」ということが一目で分かるので、日常生活がおのずと変わってくるんですよ。「お酒を控えよう」、「ご飯の量はこのくらいにしておこう」、「時間どおりに食事を摂ろう」など、日頃から意識するようになりました。「そんなことをしたら、よくないよ」と機械に教えてもらっているような感じです。

竹内先生(以下、敬称略) 血糖変動が意味するところを知り、それにより生活改善を意識しているAさんの姿勢は素晴らしいと思います。療養相談でも、FreeStyleリブレの測定結果を見ながらご自身の生活を振り返っておられます。FreeStyleリブレを使い始めてから、治療に対して前向きに取り組まれるようになり、相談内容もより具体的に変わったという印象を受けています。

FreeStyleリブレを使って、今後どのような生活をしていきたいと考えていますか。

A 糖尿病とうまくつきあっていくには、自分の血糖変動を記録して、それを日々の生活の振り返りに役立てていくことが大切だと



思っています。FreeStyleリブレを活用すると、「今日の数値が昨日と違うのはなぜだろう」と自分の体調を意識することができますし、測定結果をよりどころにして「血糖を上手に管理するにはどうしたらよいだろう」と改善策を見出すこともできます。これからも記録したデータを先生と共有していけたらと考えています。

最後に、先生方より Aさんへアドバイスをお願いします。

小林 療養相談の際に、SMBGでの情報が十分ではない場合、ご本人の記憶や印象に頼る部分が大きくなり、主観的な評価しかできないことがあります。Aさんの場合は、FreeStyleリブレの測定結果を基に相談して下さるので、客観的かつ具体的な対応策についてお話できます。これからもぜひ、今のペースで療養生活を続けていただければと思います。

竹内 FreeStyleリブレの導入前と後で比べると、糖尿病に関する知識が増え、治療に対する意識も前向きに変わってきており、それが具体的な行動になって現れています。操作がシンプルで高齢の方も使いやすい点がよかったのかもしれないですね。これからの、良好な血糖管理が維持できるよう療養生活をサポートしていければと思っています。



FreeStyleリブレ 製品情報サイト

myFreeStyle.jp

フリースタイルリブレ

検索



Abbott
life. to the fullest.®

ADC-76393 v1.0 06/23

本社：
アボットジャパン合同会社
ダイアベティスケア事業部
東京都港区三田 3-5-27

製造販売元：
アボットジャパン合同会社
ダイアベティスケア事業部
千葉県松戸市松飛台 278
販売名：FreeStyleリブレ 承認番号：228008ZX00212000

© 2023 Abbott. All Rights Reserved. 「FreeStyle」, 「リブレ」と関連するブランドマークはAbbottがその権利を所有しています。